

目標年度について(案)

「特定機器に係る性能向上に関する製造事業者等の判断基準の策定・改定に関する基本的考え方について」(第10回総合資源エネルギー調査会省エネルギー基準部会平成19年6月19日改訂)の原則(以下「原則」という。)に基づき、目標年度を設定。

「特定機器に係る性能向上に関する製造事業者等の判断基準の策定・改定に関する基本的考え方について」
～抜粋～

目標年度の考え方について

原則8. 目標年度は、特定機器の製品開発期間、将来技術進展の見通し等を勘案した上で、3～10年を目処に機器ごとに定める。

目標達成に必要な期間は、現行のエネルギー消費効率と目標基準値との関係、従来からのエネルギー消費効率の改善の程度により異なると考えられるが、目標年度の設定に当たっては目標達成に必要な当該特定機器の製品開発期間、設備投資期間、将来の技術進展の見通し等を勘案した上で、適切なリードタイムを設けることが適当であると考えられることから、3～10年を目安として設定することが適当である。

なお、特定機器ごとに現行のエネルギー消費効率と目標基準値との関係、従来からのエネルギー消費効率の改善の程度、製品開発期間、設備投資期間、将来の技術進展の見通し等が異なることから、目標年度は特定機器ごとに異なったものとするが適当である。

目標年度設定にあたって考慮すべき事項

- 燃費改善が期待されるエンジンモデルチェンジは、トラック、バス共に5～6年程度とされている。
- エンジンモデルチェンジは、排出ガス規制適合に併せて実施されることが通例となっている。
- 現在、製造事業者等は、平成28年(2016年)排出ガス規制適合に最優先で取り組んでおり、平成31年(2019年)までに1回のエンジンモデルチェンジを計画(実施)済み。
- これに加え、さらなる燃費改善を促すには、排出ガス規制適合以降、さらに1回のエンジンモデルチェンジを実施する期間を設ける必要がある。

目標年度について

燃費改善に向けた開発期間を十分に確保する観点から、目標年度は2025年度としたい。

【参考】重量車のモデルチェンジサイクル

凡例 ○ モ: キャブフルモデルチェンジ ☆規: 排出ガス規制, 安全規制対応
△ マ: キャブマイナーチェンジ ◇E: エンジンモデルチェンジ

トラック等・トラクタ

キャブモデルチェンジ

エンジンモデルチェンジ

キャブ+エンジンモデルチェンジ

車両販売メーカー	分類	年	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	キャブモデルチェンジ間隔 (継続期間は2017年5月現在)			エンジンモデルチェンジ間隔 (継続期間は2017年5月現在)			
			1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2回前	1回前	現モデル (継続中)	2回前	1回前	現モデル (継続中)	
A	小ト				6月モ		規			規		4月規			5月モ規		5月マ規		12月E規				2月規			10月E規						—	13.6	10.4	—	12.3	2.6
A	中ト					4月モ				4月マ			4月規マE		12月規		4月規		5月モE				6月規			9月規						—	13.1	10.0	—	7.1	10.0
A	大ト					11月モ規			12月マ		5月E			2月マ規E	1月E		6月規		5月マ規E		3月規E		6月規	2月マ規		4月規		9月規	10月モ規	4月E		—	20.1	1.6	3.8	6.2	1.1
A	トラクタ					11月モ規			11月モ規		8月マE			6月マ規E		6月規		7月規E		6月規E		6月規	3月マ規		4月規		9月規	4月モ規			—	20.5	1.1	3.0	10.1	6.9	
B	小ト	1984年モ					5月マ規					5月モ規				6月マ規	5月規		9月規					6月モ規								15.0	12.1	5.9	7.4	4.8	5.9
C	小ト	1982年新型	8月E		1月モE		8月マE					8月Eマ				8月E		5月モE		8月規		2月マ	8月規	10月規E	1月規			8月E				10.0	15.3	10.0	4.2	3.4	2.2
D	中ト		4月マ規		1月モE		2月マ規		8月マE		4月マE規		5月マ規E		8月規		11月規E					8月モE	7月規E									9.3	17.6	6.8	2.4	4.7	5.8
D	大ト		1月モ規E	12月マE		2月マ規E	12月E	11月E			2月マ規E		4月マ規E		4月マ規E	11月モ規		9月規E	10月マ				4月マ規E			5月マE	4月E		4月マ規E		10.3	14.8	12.5	4.1	2.9	0.1	
D	トラクタ		3月モ規	2月E	12月マE		4月マ規E		2月E	2月E		4月マ規E		6月マ規	6月モ規	6月規E	10月マ					5月マ規E			10月マE						10.3	15.2	12.0	5.0	4.4	2.6	
E	小ト	1978年8月新型 1984年5月○E 1985年5月○E					5月○モ					4月H1○モ																				—	10.7	—	—	—	—
E	小ト	1999年新型										5月新型 ☆規○E				5月☆規		10月△マ						7月△マ ☆規								—	—	18.0	—	—	18.0
E	小ト	1999年新型										5月新型 ☆規○E				5月☆規○E		10月△マ						7月○モ ☆規○E						5月△マ ☆		—	12.2	5.9	5.0	6.2	5.8
E	中ト	1989年新型 (フルシフトレンジ)	4月 △マ ☆規○E		12月 △マ ☆規		12月 △マ ☆規	12月 △マ ☆規	5月 △マ		3月 △マ ☆規		12月 ○モ ☆規		10月 △マ ☆規	5月(全車) △マ ☆規	5月 △マ ☆規	10月 △マ ☆規					5月 ☆規 (12月期)	5月 △マ ☆規			10月 ○モ (一部)		4月 △マ ☆		—	12.0	15.4	4.5	10.0	1.6	
E	大ト	1981年新型 (スーパードラフ)	1月 △マ ☆規○E		5月 ○モ		12月 △マ ☆規			5月△マ ☆規○E		2月△マ ☆規○E				12月 ○モ ☆規		12月 ☆規		5月 ○モ				7月 ☆規			5月 ☆規○E		4月 △マ ☆		11.0	11.6	13.4	3.5	7.0	3.0	
E	トラクタ	1980年新型 (スーパードラフ)		4月 △マ○E ☆規		1月 ○モ		6月 △マ ☆規		5月 △マ○E ☆規		2月 △マ ☆規				12月 ○モ ☆規		12月 ☆規		5月 ○モ			7月 ☆規			5月 ☆規○E					13.0	10.9	13.4	5.3	10.5	3.0	
F	小ト		5月			11月		4月			4月				7月		4月		5月					11月							8.8	8.3	6.5	5.0	6.4	6.5	
F	中ト		2月			7月		4月			4月						4月	10月		4月			6月								—	—	24.9	5.0	6.2	7.0	
F	大ト							☆					☆					11月		5月			4月			11月E			5月		—	—	20.6	4.6	2.5	0.0	
F	トラクタ							☆				☆						11月		5月			6月			11月E					—	—	20.6	4.7	4.6	2.5	
			平均																												11.0	13.9	11.6	4.5	6.4	4.7	
			最長																												15.0	20.5	24.9	7.4	12.3	18.0	

【参考】重量車のモデルチェンジサイクル

凡例 ○モ: キャブフルモデルチェンジ

☆規: 排出ガス規制, 安全規制対応

△マ: キャブマイナーチェンジ

◇E: エンジンモデルチェンジ

路線バス・一般バス

キャブモデルチェンジ

エンジンモデルチェンジ

キャブ+エンジンモデルチェンジ

車両販売メーカー	分類	年	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	キャブモデルチェンジ間隔 (継続期間は2017年5月現在)			エンジンモデルチェンジ間隔 (継続期間は2017年5月現在)			
			1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2回前	1回前	現モデル (継続中)	2回前	1回前	現モデル (継続中)	
A	小路バ											新線設定 7月△				生産終了 2月×																-	-	-	-	-	
A	中路バ		短期8月 ☆					短期9月 ☆				長期7月 ☆					新短期6月 ◇			新長期8月 ☆				P新長期 10月△					3月モ		-	16.8	1.2	-	-	12.9	
A	大路バ		短期3月 ☆					短期7月 ☆				長期6月E ◇					新短期9月 ☆			新長期8月 ☆				P新長期 6月☆				9月モE			-	15.3	1.7	-	15.3	1.7	
C	小バ	1982年モ	12月マ		12月モ			4月規				5月規					7月規		7月マ規					8月規				12月E		1月モ	10.0	24.0	0.4	5.2	7.1	5.8	
E	小路バ	2006年新型																	5月新型					8月 ☆規							-	-	11.0	-	-	11.0	
E	中路バ	1980年○モ 1988年○モ	7月 ☆規					8月 ☆規				4月 ○E ☆					8月 打切り ×														8.0	16.0	-	-	-	-	
E	大路バ	1982年○モ	7月○E ☆規○E					7月 ☆規				10月△マ ☆規	7月 ☆規	9月△マ ☆規	10月△マ			1月△マ ○E						7月 ☆規				12月○E ○E			8.0	25.4	1.5	14.5	10.9	1.5	
E	小バ	1985年2月新型	2月 ☆規					8月○E ○E				8月規 ☆		7月 ☆規			8月 ☆規			9月 ☆規					8月 打切り ×						-	10.5	-	-	-	-	
E	小バ	1987年2月新型	1月 ☆規					7月 ☆規				7月○E ○E	5月 ☆規				8月 打切り ×														-	11.4	-	-	-	-	
E	中バ	1982年新型 1988年○モ	7月 ☆規					7月 ☆規				4月○E ☆規○E			4月モ		8月 ○E ☆規			8月 ☆規				8月 ☆規							6.0	11.0	18.1	-	5.3	12.8	
E	大バ	1990年7月 新型	7月新型 ○E ☆規○E				7月△マ	8月△マ ☆規				10月△マ	6月△マ	6月△マ	10月△マ			9月○E ☆規○E						7月☆規 ○E		8月 ☆規		8月 ☆規			-	15.2	11.7	15.2	4.9	6.8	
F	中路バ		6月 ☆			9月モ		6月 ☆				7月 ◇						10月 ◇			2月 ☆				12月 ◇							-	18.3	5.5	6.3	6.1	5.5
F	大路バ		5月 ☆					5月 ☆	10月モ			6月 ◇						10月 ☆			9月 ◇			7月 ◇			6月△					-	-	20.6	7.3	2.8	6.8
F	小バ	'89/12	12月△					5月 ☆				10月モ					4月 ◇		10月 ☆		5月△				6月 △							-	-	19.6	6.5	6.0	5.8
F	中バ		5月 ☆				9月モ					7月 ☆						10月 ☆			1月 ◇				8月 ◇							-	14.3	9.4	6.2	5.8	5.8
F	大バ		5月 ☆			10月モ		5月 ☆					5月 ◇					10月 ◇			9月 ◇				9月 ◇					5月 ☆		-	15.0	9.7	4.9	6.7	0.0
																															平均	8.0	16.1	9.2	8.3	7.1	6.4
																															最長	10.0	25.4	20.6	15.2	15.3	12.9